

## がんばれホワイトタイガー「スカイクン」

しつがいこつないほうだっきゅう

### 膝蓋骨内方脱臼手術後の経過

東武動物公園(東武レジャー企画(株) 埼玉県宮代町 社長:日置岳人)で飼育しているホワイトタイガー(名前:スカイ)の右膝の手術を12月10日(火)に日本大学付属動物病院で行いました。約5時間半にも及ぶ手術を終えたスカイは翌日には園に戻り、現在、園内の動物病院にいます。術後の経過は、食欲もあり元気ですが、なかなかじっとしてくれないため、切開した傷の治癒がやや遅れています。一日も早い回復に向け、治療・観察を続けていきますので、温かく見守ってください。

スカイは、本年3月16日に誕生した4頭のホワイトタイガーの長男です。スカイの歩行の異変に気付いたのは、子ども達がヨチヨチ歩きから、しっかり歩くようになってきた7月頃です。体はまだ成長段階のため、自然治癒を踏まえ観察を続けていましたが、9月に行ったレントゲン診察の結果、後ろ右足の膝蓋骨内方脱臼(しつがいこつないほうだっきゅう)と診断されました。このままだと今後の成長に支障が出る可能性があるため、犬や猫の膝の外科手術で豊富な経験をもつ日本大学付属動物病院に手術を依頼しました。

膝蓋骨内方脱臼とは・・・膝のお皿のような形をした骨(膝蓋骨)が内側に脱臼する疾患です。

※ 取材については、動物の体調などにより撮影範囲が限られますのでご相談ください。



お肉を食べるホワイトタイガーのスカイ(H25.12.13 撮影)

〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀 110

東武レジャー企画(株) 業務部 前原・山口

Tel 0480-93-1200 Fax 0480-92-2694 HP アドレス <http://www.tobuzoo.com>